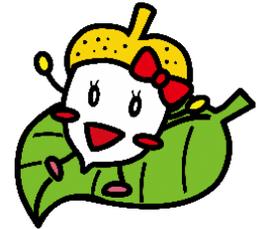


小泉山体験の森 整備事業 ～平成29年度活動報告～



小泉山体験の森創造委員会

委員長 柳沢 孝夫



小泉山体験の森とは



小泉山

標高：1069.8m

登り口：9箇所

位置：玉川・豊平地区

所有：財産区と個人の
私有地

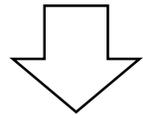
小泉山体験の森創造委員会とは



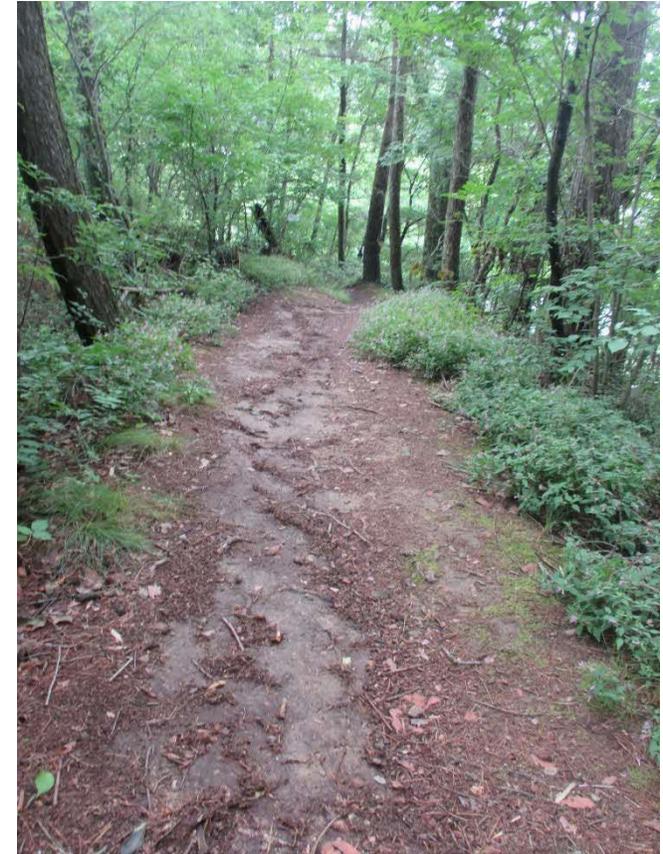
「昔、小泉山周辺の川で遊び、山を駆け回った経験を今の子どもたちにも」という熱い思いを持った小泉山周辺の住民（60歳以上のいわゆる“在宅元気組”）とその思いに共鳴した地元の小中学校の先生やPTA関係者等により発足しました。以後、「子どもたちの自然体験の森づくり」を主たる目的に据え、周辺集落や地域住民の理解と協力を得る中で山の整備・維持管理とその活用を進めています。

事業実施の背景①

近年、雨水による登山道や木製階段の傷み、看板の老朽化が進行



平成29年度より
3か年計画で、
リニューアル整備を
行うことが決定



事業実施の背景②

委員会としての願い

- ・ 利用者に、安全、安心して気持ちよく利用していただきたい
- ・ 地域のみなさんにも整備に参加していただき、身近な里山を守っていく意思確認をする機会となるようにしたい



実施内容

駐車場看板6基、案内看板4基、
由来看板1基の改修と、中沢登
山道の整備（水切り工事）を行
いました。

できるだけ多くの地域住民や子
ども達に小泉山や活動内容を
知ってもらう機会にしようと企
画しました。



工夫した点・苦労した点

小泉山の存在は知っているけれど実際に登ったことのない地域の方や子どもたち、小泉山体験の森創造委員会の活動について知らなかった方に参加してもらうことを計画しましたが、大きな看板の付け替え作業であったことや悪天候が重なり、子どもの参加が少なかったことが残念でした。



平成30年度は…

平成30年度も元気づくり
支援金をいただき、矢印看板
や標柱のリニューアル整備
を行っています。
今年度はたくさん子ども
たちが作業に参加してくれ
ました。



事業の成果や効果

- ・ 看板が見やすくなった
- ・ 登山道の傷みが無くなった
- ・ 地域住民に参加してもらい、小泉山に興味を持ってもらうことができた
- ・ オオムラサキ保護活動や、課外学習で小泉山を活用する学校が増加した
- ・ 歩きやすい登山道と見やすい看板の整備により、安全に配慮することができた



今後の取り組み

小泉山で体験したことが子どもたちの心に残るよう、引き続き小泉山の整備や様々な活動、イベントを主催していききたいと考えています。

今後も、地域住民、学校関係者や行政と協働し、整備活動やオオムラサキの保護活動など継続して行っていきます。

小泉山のオオムラサキ



オオムラサキのオス



オオムラサキのメス

小泉山のイベント①



春の植物観察会



小泉山山開き

小泉山のイベント②



保育園登山ガイド



玉川小学校小泉山登ろう月間

小泉山のイベント③



夏の植物観察会



公立諏訪東京理科大学「地域に学ぶ」

小泉山のイベント④



オオムラサキ放蝶会



東部中学校地域学習

小泉山のイベント⑤



武田信玄狼煙リレーへの参加協力



秋の植物観察会

小泉山のイベント⑥



元旦登山



パネル展



ご清聴ありがとうございました

